

# 八幡平市

## 秋の味覚も紅葉も山賊まつりで大満足

八幡平市山賊まつりは、10月8、9の両日、松尾地区のさくら公園イベント広場で行われました。

八幡平をPRする秋の紅葉シーズンの恒例行事となっているこのイベントは、今年で18回目。10月7日の開催は、大雨のために中止になりましたが、八幡平が国立公園に指定されて50周年となる記念の開催に、県内外から約2万5千



勇壮な太鼓の音を会場いっばいに響かせる岩手山やまびこ太鼓



南部馬方節全国大会で優勝に輝いた新保さん(右)

人の観光客が訪れ、会場は大いに盛り上がりました。

地元の取れたて野菜や山菜、果物など秋の味覚を販売。ほろほろ鳥のそばなどの屋台も並び、訪れた人たちは八幡平の恵みを満喫しながら、買い物を楽しみました。

姉妹都市の宮古市田老の新鮮な海産物や、友好都市の沖縄県名護市の物産も人気を集めました。

ステージでは、太鼓や念仏剣舞、さんさ踊りなどの郷土芸能が披露されたほか、第6回南部馬方節全国大会も開催。釜石市の新保公さんが優勝に輝きました。

献血について理解を深めようと、平館高校は9月25日、献血を行いました。

同校では、毎年授業時間を利用して生徒が自発的に献血しています。今年は約40人の希望者があり、2000ミリット献血をしました。協力者には、西根ライオンズクラブとライオンズクラブから記念品を贈呈。献血した生徒は「初めて献血をした。社会の一員として、貢献することができて良かったです」と笑顔で語りました。



献血した生徒に記念品を贈呈しました

## 平館高校の生徒が献血活動で社会貢献



カボチャランタン作りに挑戦する児童たち

田山小学校は、9月27日に同校体育館でハロウィンパーティーを開催しました。

ハロウィンのカボチャランタン作りやゲームなどに挑戦し、会場は児童たちの歓声に包まれました。

この日のために、児童たちが休み時間や放課後を利用して、お化けや妖精などの衣装を手作りで仕立て、かわいらしい仮装を披露しました。参加した児童たちは、ハロウィンを心から楽しみました。

## 手作りのハロウィンはとても楽しいな